

プラグアンドプレイ(PnP)ポータルでデバイスを追加するにはどうすればよいですか。

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するためのアクションを自ら実行する際に役立ちます。お客様/パートナー様が手順の問題に直面した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でサービスリクエストをオープンして解決してください。ライセンスサポートチーム以外のシスコの社内リソースの場合は、これらのアクションを自分で実行しないでください。

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント。
- デバイスを追加する前に、デバイス契約に同意します。
- ユーザには、特定のスマートアカウントへのVA管理者またはSA管理者アクセス権が必要で
す。

ステップ1:[Cisco Software Central](#)にアクセスし、Cisco.comクレデンシャルでログインします

ステップ2：右上隅のスマートアカウントセレクトタからスマートアカウントを選択します

ステップ3:Network Plug and Playの下にあるManage Devicesをクリックします。

ステップ4：バーチャルアカウントセレクトタからバーチャルアカウントを選択します

ステップ5:Deviceタブに移動し、+Add Devicesをクリックします。

ステップ6:[Identify Source]で、デバイスを追加する2つのオプションのいずれかを選択します。

- a: .csvファイルを使用してインポートします
- b：テンプレートをダウンロードしたことがない場合は、サンプルcsvをダウンロードします
- c: .csvファイルを参照して、[次へ]をクリックします。

または

- a: Enter Device info manuallyを選択し、Nextをクリックします
- b：デバイスの識別をクリックし、デバイスの詳細を入力して保存します。[Next] をクリック
します。

ステップ7：表示された情報を確認します。

ステップ8:Submitをクリックします。

ステップ9:[完了]をクリックします (変更または追加された最新のデバイスが最初に表示されます)。

トラブルシューティング :

1. PnPポータルにデバイスが表示されない

- デバイスがPnPポータルから欠落している場合、そのデバイスは削除されたか、別のSA/VAにあります
- デバイスが削除された場合は、このドキュメントで説明されているデバイスの追加手順を実行する必要があります
- デバイスが異なるSA/VAにある場合は、[スマートアカウント間でデバイスを転送](#)するか、仮想アカウント間でデバイスを転送する必要があります。

2. デバイスを手動で追加する方法

デバイスを手動で追加する際には、次のことが起こります。

- PnP Connect UIでシャーシSNとベースPIDを入力します。
- 次に、デバイスに関連付けるコントローラを選択します。
- 次の条件が満たされると、モードを選択するための追加のドロップダウンが表示されます。
 1. 選択したPIDで「マルチモードのサポート」が有効になっており、
 2. 選択されたコントローラプロファイルはvbondタイプです。
- ドロップダウンには次の値が表示されます。
 1. 「コントローラモード」
 2. 「自律モード」
- デフォルトの選択：
 1. vBondプロファイルが選択されている場合、デフォルトで値は「コントローラモード」として選択されます
 2. プロファイルが選択されていない場合は、デバイスモードを設定しません。

3. SDWANモードでGarageデバイスを管理する方法

- お客様またはサポートは、デバイスをVbondコントローラプロファイルに自動関連付けできるように、これらのデバイスをSDWAN対応としてマークできるようになりました。
- ユーザは、TACケースをリクエストする代わりに、オンボードガレージデバイスに対して自分でアクションを実行できます。
 - 新しい属性：デバイスの手動追加UIの一部として「SDWAN Capable」フラグを使用します。
 - デバイスを手動で追加する際には、次のことが起こります。
 - PnP Connect UIでシャーシのSNとベースPIDを入力します。
 - 次の条件が満たされると、SDWAN対応を選択するための追加のドロップダウンが表示されます。選択されたPIDはvbondコントローラプロファイルタイプをサポートします。
 - 「Edit Devices」 の下の編集モードに新しい値「SDWAN Capable」

が追加されました。

- デバイスは個別に編集することも、一括して編集することもできます。
- SDWAN機能を個別または一括で編集するための新しいオプションが提供されました。
- このオプションは、編集中のすべてのデバイスがvbondプロファイルをサポートできる場合に表示されます。
- 仮想アカウントが外部管理されている場合にデバイスの編集を有効にする：
 - 次の条件が満たされている場合は、1つ以上のデバイスを編集できます。
 - デバイスがコントローラプロファイルに関連付けられていません。
 - デバイスはvBondプロファイルをサポートできます。
 - 編集中は、SDWANフラグのみを変更できます。
 - SDWANフラグが有効になっている場合は、
 - デバイスは、現在の仮想アカウントを管理する仮想アカウントのデフォルトvBondコントローラに自動的に関連付けられます。
 - コントローラが存在せず、後でvBondコントローラが作成される場合、デバイスは新しいコントローラに自動的に関連付けられます。

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容に関するご意見は、[ここ](#)から送信してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。